

妙義山中間道

2013年11月10日
リーダー:藤井一義

11月山行「妙義山中間道」報告



↑キツイ登りの後に驚きの絶景が

近頃は日曜日になるころ特に天候不順で、今日も心配されていた雨模様の天気予報でしたが、朝起きて空を見上げると、まだ日は昇らないがなんなく晴れているような天空の色、支度してせんげん台に歩いてゆくうち雨にならないような予感がしてきた。せんげん台組は4人と春日部組は15人になってしまった。心配していたバスはそんなに大きくなくても座席に一人ずつの所が多かったが、予約上でやむをえない。高速料金が安くなるから東松山ICからにしようと、運転手の館山さんと打ち合わせて出発した。途中1回SA寄って、順調に上信越自動車道の松井田妙義ICを降りた。「道の駅みょうぎ」にも間もなく到着8時50分だった。帰りはまたここに戻ろうかと思いながら、出発準備にかかった。この妙義駐車場から歩いて妙義神社に登ってゆくが最初から階段できついので、神社の境内の片隅で準備体操し、安全祈願お参り後、ほぼ9時30分神社の脇から改めてスタート。第一見晴らしまで約15分そこから大黒の滝（水がほとんど流れていなかった）尾根場に出ると左に第2見晴らし場の岩場に登る、晴れているので下界も良く見下せたが、ゆっくりしてはいられない何しろ天気予報は不順予想、山道は少しずつ登っているが、歩きやすい場所は少し速めに、岩場登りはゆっくり時間を見た、まもなく本読みの僧に会え、ここから徐々に高度が増える、次第に妙義山、山容の一部の金洞山1094mが見え隠れする。紅葉も次第に色づきが増してきた。10:45頃中間道の中間地点を越えてきたあたりで、一部の人たちが「昼はどこでとるの?」とか言い出してきた、「まあまあ歩きやすいよね」とかの声もあった、（そのうち岩場のぼりが出てきて鎖場で大変な場所もあるのになあ大丈夫かな?と思ったが・・・）紅葉を観ながらポイントで写真も撮った、しばらくしてあずまやの場所に到着11:25分軽食程度をとて休憩、途中雨がぱらぱらあった程度でややあかるい曇りで助かっている。樹々の紅葉コントラストを楽しみながら、やや急な場所を越え、長い鉄骨階段を登り、岩棚の下で頭を下げながら通過したりして、まもなく大砲岩の岩場に着く12:15近いほうの岩場に交替で上って、景色を堪能したあと第四石門を超えて休憩広場に到着12:30各々ベンチに陣取り昼食。休憩後全員で記念写真を撮ってから13:15頃出発、食事しながらずっと考えていたが、第三石門あとに第二石門はカニの横ばいや鎖登りが厳しい箇所を通る石門コースと、右に見晴台経由で中之嶽神社に出るコースどちらにするかを、顔ぶれ見ながらかなり迷うが、石門コースに行きたい意見が多くあえてあまり説明できないまま、厳しい岩場だよとがんばってねと言って石門コースに行くことになった。しかしやはり第二石門ではかなり女性陣は苦労している、でも一



↑第四石門にて。ここで昼食をとりました。

人ずつを松島さん初めみんな男性陣の余裕出た人が手助けだして励まして、どうにかみんなを下ろすことができた、（途中外人さんのカップルが往生して危なっかしく手こずっているのを皆が見ていて、かえって岩場に弱い人も自分自身を振り返り励ましたようだった）ようやく無事に降りてきて14:20中之嶽駐車場に到着できた。この後は、日帰り温泉「妙義ふれあいプラザ・もみじの湯」に浸かり、登ってきた妙義山の山容を眺めながら露天風呂が最高でした。ビールも飲んで帰路へ、途中関越道が渋滞情報で、東北道に変更判断し、久喜ICから春日部に戻りました、せんげん台組は今回参加できなかった戸邊さんが加わってきてくれて、反省会で岩場談議に花が咲き、彼は感想も手伝うと言うことに、参加しない方がいかに感想をかいてくれるか楽しみです。苦手な岩場をやってくれた方がた初め皆さまご協力ありがとうございました、天候にも恵まれたほうだし良かったー。

お転婆ばーちゃん発揮?／村田住子

3年前から、夫婦で参加させていただいている。登山経験のない当初は、足元しか見られず、景色などみな同じ。皆さんについてゆくのが、やっとでした。毎回、リーダーさんの完璧な下準備の中、安心して参加させていただいている。今回の表妙義中間道 紅葉の石門・落ち葉のフカフカ道・初体験のクサリ場 「楽しい!!」と感じました。最近は、だんだんと目線が上がり景色も楽しめるようになりました。しかし、加齢による膝の不安もあり、リーダーさんにピッタリ!! (2番バッターに徹しています) 又、特筆すべき一番の魅力は、遊友の楽しい仲間です。



↑スリル満点のクサリ場



↑長い鉄ハシゴの後の休憩

「表妙義中間道」の反省会に参加して／戸邊茂雄

11月10日(日)は「表妙義中間道」の山行の日でしたが、私は都合(法事)により参加できませんでした。法事を終えて帰宅したのが18:30です。そして1時間後の19:30に藤井さんから電話がありました。もうすぐ千間台に着くという連絡を受けて、いつもの反省会の会場である中華食堂に向かいました。そこには藤井さん、佐藤さん、品川さん、渡辺さんが待っていて私を含めて5人で反省会が始まりました。乾杯の後、まずは藤井さんのデジカメから紅葉に染まった表妙義中間道の風景を見せて頂きました。そして、心配していた雨も降らず、紅葉が見ごろであった事や鎖場で誰と誰が難儀されたとかの話を聞きました。鎖場を苦にしない村田さん(奥様)が学生時代に体操選手だったという話は初耳でした。特に、渡辺さんが達成感に満ち溢れたお顔で鎖場での苦労話をしてくださったのが印象的でした。リーダーの藤井さんご苦労様でした。そして皆さんお疲れ様でした。

遊友ハイキングクラブ 総会のお知らせ

2013年度遊友ハイキングクラブの総会を下記の通り開催いたします。

来年度の山行計画、役員の選出、会則の改定などを協議する大切な集会です。
万障繰り合わせの上、是非ともご出席おねがいいたします。

日時:12月15日(日) 15時~(1時間30分位を予定)

会場:春日部商工振興センター 302・303

議題:会計報告・予算／14年山行計画／来年度古希者紹介／

本年度古希者記念品贈呈／確認事項／役員選出 等。

※今回はお茶などの飲み物などの用意はありません。必要な方は各自でご用意ください。

※総会終了後、忘年会(希望者)を予定しております。忘年会は下記のとおりです。

日時:12月15日17時より 会場:徳樹庵(春日部市中央1-51-11 4F ☎048-731-1633)

会費:3000円(実費4000円 - 会の負担1000円)

次年度年会費の納付についてのお知らせ

納付日時 12月15日 (総会開催日) 14時20分~14時55分)

場所 総会会場内

年会費 パソコン会員／¥3,000(夫婦会員は¥4,000) 郵送会員／¥3,600(夫婦会員は¥4,800)

担当 品川

お願 つり錢のないようにご準備いただけますと大変助かります。